

研究協力のお願

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくて実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学病院 薬剤部

記

研究の名称	薬剤師によるタスク・シフト/シェアが医療安全・質向上および業務効率改善に与える影響
対象	2021年12月1日から2025年12月31日までの期間に本院を受診・入院された患者さんです。予定対象者数は、3,360,000人を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2028年3月31日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：タスク・シフト/シェアは、医師の業務の一部を他の職種に委譲または共有するもので、この取り組みにより各職種が主体的に専門性を発揮し、医師の業務負担軽減だけでなく、業務効率化や医療安全・医療の質向上が期待されています。本研究では、薬剤師によるタスク・シフト/シェア導入によって薬剤処方修正・中止率、薬剤関連インシデント・アクシデント報告数、副作用報告数などの医療安全、医療の質だけでなく、業務効率への影響を評価するために使用します。</p> <p>利用方法：2021年12月1日から2025年12月31日に大阪医科薬科大学病院を受診・入院した患者さんを対象とします。2022年12月1日以前を薬剤師によるタスク・シフト/シェア導入前の対照期間とし、2022年12月1日以降をタスク・シフト/シェア導入後期間として、次項目に示した項目を経時的に後方視的観察研究として評価します。</p>

	<p>なお抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。また研究結果は学会や学術誌で発表する予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：2024年3月5日</p>	
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>情報：年齢、性別、身長、体重、対応日、入院日、退院日（転院日）、処方日時、持参薬、処方薬、服用薬剤数、処方修正件数、処方中止件数、処方変更提案件数、処方提案採択件数、代行処方件数、薬剤管理指導料算定件数、薬剤総合評価調整加算算定件数、薬剤調整加算算定件数、特定薬剤治療管理料算定件数、関連薬剤費、薬剤関連インシデント・アクシデント報告数、副作用報告数、病棟薬剤・調剤業務時間、血算、生化学検査結果</p>	
利益相反について	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>	
研究者名		
【研究責任（代表）者】		
大阪医科薬科大学病院 薬剤部	主任	松本 裕喜
参加拒否の申し出について		
<p>ご自身の診療情報や使用薬剤情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除す</p>		

ることができかねますので、予めご了承ください。

<問い合わせ窓口>

【研究機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学病院 薬剤部

担当者 松本 裕喜

連絡先 072-683-1221（代） 内線 2252

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

研究責任者 松本 裕喜 殿

研究の名称	薬剤師によるタスク・シフト/シェアが医療安全・質向上および業務効率改善に与える影響
-------	---

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者

住所

氏名(自署)

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者(続柄:)

住所

氏名(自署)